

「ハイローバンド型順張り買いシステム」

■上昇へと舵を切った

3月3日(金)、日経平均は保ち合いを上放れ棒立ち陽線示現、28000円手前まで上昇してきました。

この上昇で、ハイローバンド型の順張り買いサインが点灯してきました。

このサインは、吉村先生が昔作成された順張り買いシステムです。

「図解JP法」という今は販売していませんが、この株価分析ソフトを持っている向きは、組み込まれていますのでご活用下さい。

「図解JP法」ソフトの解説ページ

<http://www.neuralnet.co.jp/user/zukaijpssoft/index.html>

会報では1999年7月号です。

相場があるレンジで動く保ち合いだと、買いサインが頻繁に表示されてしまい、有効には働きません。

押し目を作りながら一方通行の上昇が続くといいタイミングとなります。

ジリジリと上昇していくと、どのタイミングで入るか迷う事もあるでしょう。その時、買いサインが点灯すると仕掛けやすいのではないのでしょうか。

今の相場ですが、3月という時期、そして4月からの日銀総裁も交代し、これから上昇していくのではないかと考えています。上昇といっても29000円程度を予想。

いずれ、日本も利上げへとアベノミクス10年間の政策を転換してくると思われませんが、すぐには変更してこないと思われま。

黒田日銀総裁は、最初の頃はトリッキーな事をしてきましたが、今回の植田次期日銀総裁は学者という事もあり、そういう奇抜なことをしないのではないのでしょうか。と個人的に考えています。

ついに保ち合い上放れ。上昇への号砲が鳴ったと思います。

■日経平均の買いサイン

「15日ハイローバンドが買い場の時、3日ハイローバンドが買い転換したタイミングを買い場と既定。」

買い場の時とは、買い転換である○が点灯し、以降線が描かれ、売り転換するまでの間です。

ソフト利用事例集 第50回を参照されてください。

「ハイローバンドによる順張り買いシステム (99年7月会報 絞り込み検索)」

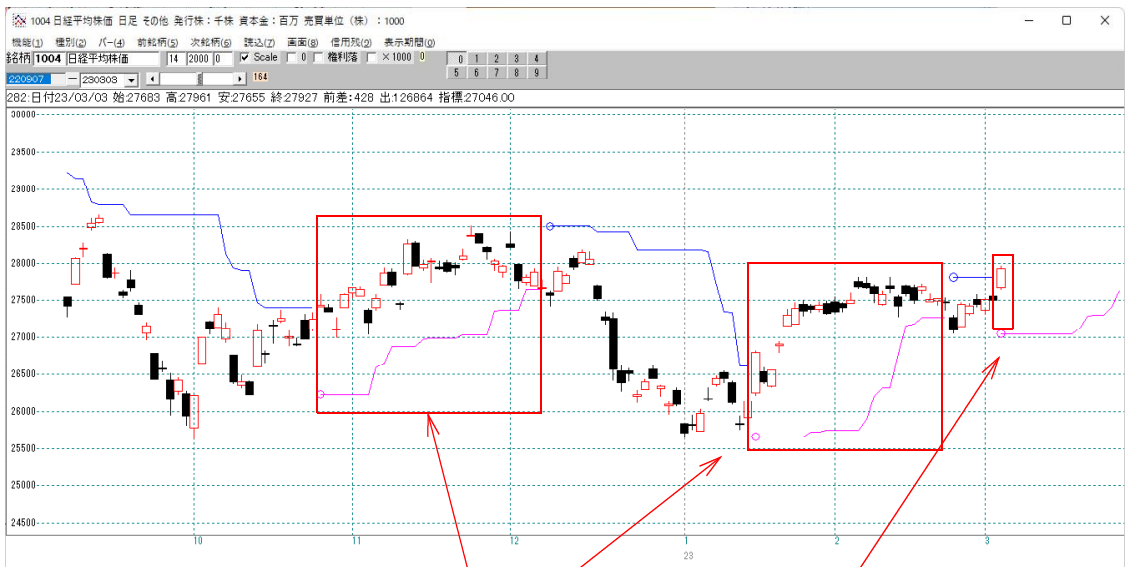
<http://www.neuralnet.co.jp/howjp/index.html>

15日ハイローバンド



この間が買い場

直近を拡大



この間が買い場

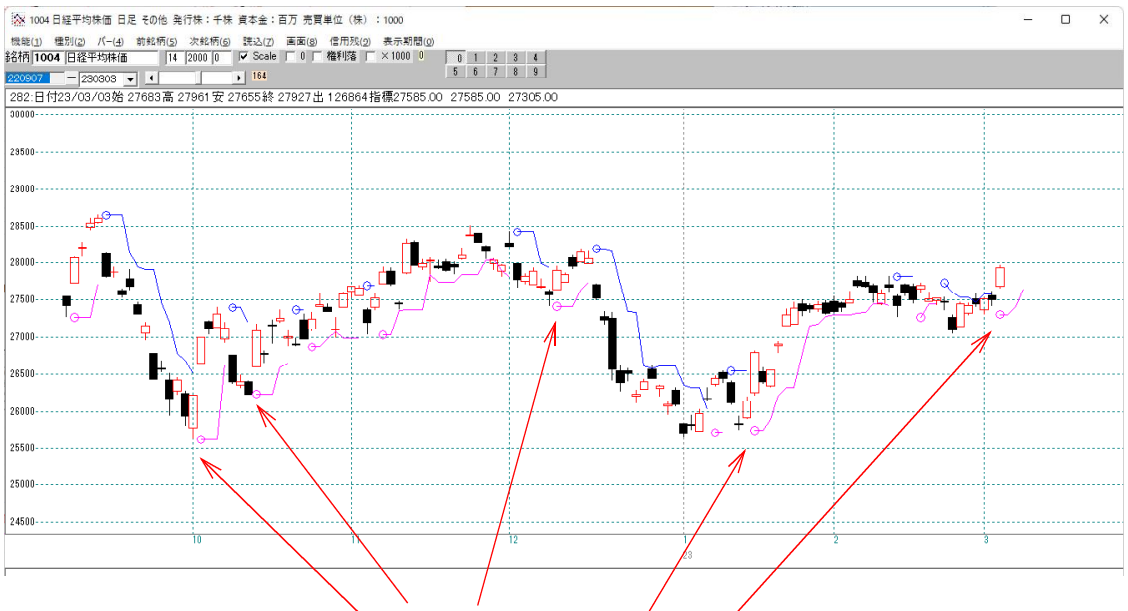
直近は始まったばかり

3日ハイローバンド



○の印がついている日が買い転換

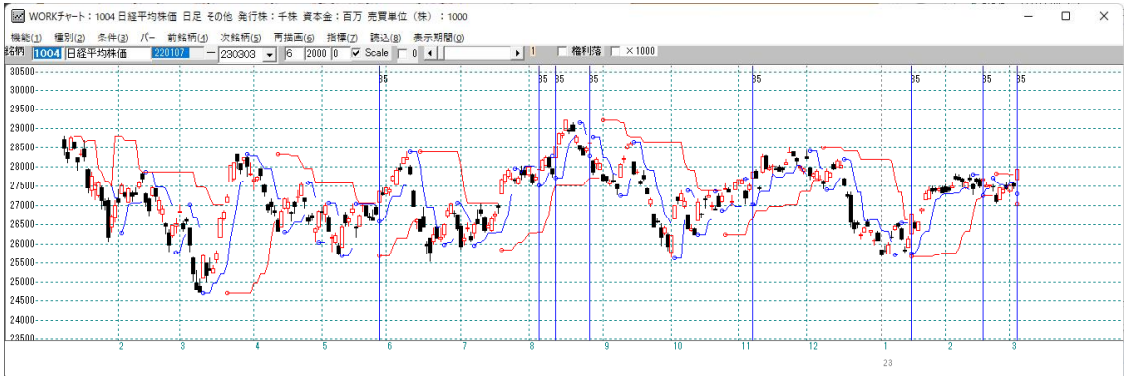
直近を拡大



○印の日が買い転換

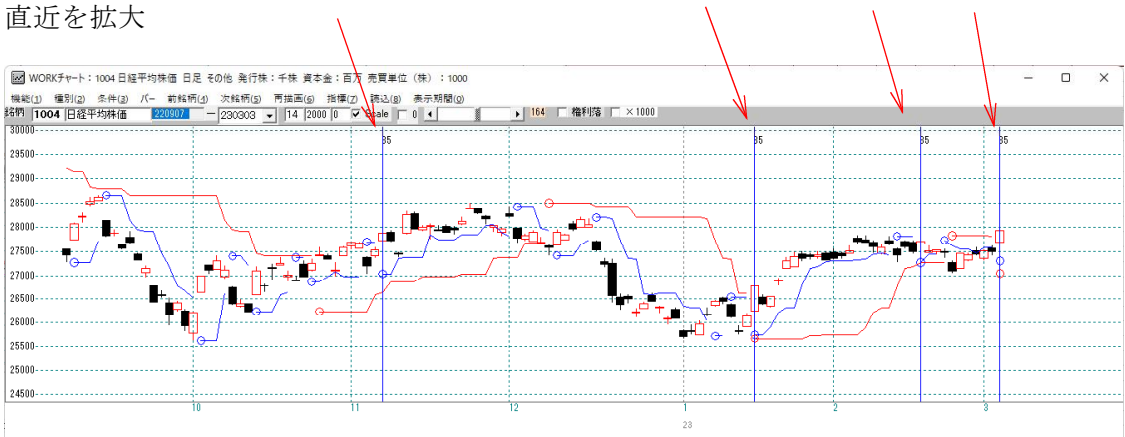
※数多く買い転換の日があるので、割愛しています。

これらを合わせてサインを表示させると下記のようになります。



買いサイン日

直近を拡大



このサインは、「WORK分析」で作成出来ます。

WORKシートの下の方にハイローバンドが登録されています。

「短」と「中」の項目を使います。

WORKシート 日足用 085番

コメント 1999年7月号 日経平均ハイローバンド型の買いサイン

一覧表 取込 CSV 変更 初期化 印刷 保存 閉じる

	チェック	周期			V字		以上		以下		
		短	中	長	短	中	長	短	中	長	
S 相対力指数 (RSI)											
S オシレータ											
R J 指数											
VR① (ボリューム①)											
VR② (ボリューム②)											
移動平均①											
移動平均②											
ハイローバンド		1	3	15	1						
中値線① (高値採用)											
中値線② (安値採用)											
株価位置											
中値線											
高値安値線変動率											
出来高移動平均											

右へスクロールしていくと・・・

	DC以下			大小			昇降			基準値			上下抜
	短中	中長	短長	短中	中長	短長	短	中	長	短	中	長	短
S 相対力指数 (RSI)													
S オシレータ													
R J 指数													
VR① (ボリューム①)													
VR② (ボリューム②)													
移動平均①													
移動平均②													
ハイローバンド								1					
中値線① (高値採用)													
中値線② (安値採用)													
株価位置													
中値線													
高値安値線変動率													
出来高移動平均													

■買い場における個別銘柄の検索条件

「絞り込み検索」を使います。

手順

- 「6 1. 検索対象銘柄選択」→全銘柄
- 「1 5. 出来高水準」→当日出来高が5万株以上
- 「6. 株価指定」→1000円以下
- 「2 7. R J 指数」→30以下でV字反転
- 「7 8, 7 9相場欄」→40日出来高倍率の大きい順に5銘柄を仕掛ける

合成チャートで手仕舞いポイントを判断する

■手仕舞い条件（下記のいずれか早く表示された条件で手仕舞います。）

- ・3日ハイローバンドの売り転換
- ・26日カイリ度が+13%を越えた後の陰線
- ・過去15日間の最安値を切ったら投げ

直近のサイン点灯日である3月3日について検索をしてみます。

■絞り込み検索の手順

「6 1. 検索対象銘柄選択」→全銘柄

61. 検索対象銘柄選択

選択実行 取り消し 登録 閉じる

全銘柄

東証

東証プライム

東証スタンダード

東証グロース

東証その他

名証

日経平均採用銘柄

JPX日経400採用銘柄

信用銘柄

その他・地方上場

ユーザー銘柄シート 番

貸借銘柄

持株管理シート 番

「1 5. 出来高水準」→当日出来高が5万株以上

15. 出来高水準

検索条件 検索種別・日付

実行 中止 登録 閉じる

出来高設定期間(検索日含む)

出来高 以上(千株)

出来高 以下(千株)

出来高平均を取る

出来高平均を取らない

「 6. 株価指定」→1000円以下

6. 株価指定

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

採用する株価

- 始値採用
- 高値採用
- 安値採用
- 終値採用

検索日の株価 0.0001 円以上～ 1000 円以下

「 27. R J 指数」→30以下でV字反転

27. R J 指数検索

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

A指数 周期 14 RJ 以上 0 前日RJ 以上 0

B指数 周期 9 RJ 以下 30 前日RJ 以下 100

採用条件

- 上向き
- 下向き
- V字
- 逆V字
- 無視

「78. 相場欄計算」 40日出来高倍率を設定する。

78.相場欄計算

検索条件

実行 中止 登録 閉じる

検索種別・日付

各指標・周期入力

弾性値周期 13

RSI周期 14

カイリ周期 26

出来高倍率周期 40

出来高発行株比周期 1

値幅比較周期 1

最高値期間 20

最安値期間 20

平均売買代金周期 10

比較基準株価
 当日終値 翌日始値

「79. 相場欄表示」 出来高倍率（40日）の大きい順に5銘柄を仕掛ける

79.相場欄表示

日足 週足 月足

読込

日付 2023/03/03

銘柄数 29

OPEN 書込 抽出 印刷 終了

ソートキー

昇順 降順 コード 終値 値幅+ 値幅% 出来高 弾性値 RSI カイリ 出来倍 出来発

最高値 値幅+ 値幅% 日柄 最安値 値幅+ 値幅% 日柄

-No-	CODE	銘柄名	終値	差	値幅+	値幅%	出来高	弾性値	弾V	RSI	カイリ	13M	28M	出来倍	出来発
1	7777	3Dマトリ	253	△	12	5.0	6457.7	-7.2	V	25.0	-15.8	↓	↓	6.5	10.7
2	4168	ヤブリ	877	△	13	1.5	213	-9.2	V	7.4	-16.5	↓	↓	2.4	1.6
3	5071	ウィズ	978	▼	-6	-0.6	119.4	-5.2	-	24.8	-14.1	↓	↓	2.1	1.4
4	3996	サインボス	546	△	23	4.4	88.2	-3.4	-	42.2	-6.1	↓	↓	1.7	0.6
5	6194	アトラエ	941	△	8	0.9	231.3	-8.4	-	17.1	-15.9	↓	↓	1.5	0.8
6	9522	リニューア	374	△	12	3.3	157.6	-7.9	-	36.0	-12.0	↓	↓	1.4	0.5
7	8732	マネーパー	251	△	2	0.8	72.4	-2.0	-	39.1	-2.5	↓	↓	1.3	0.2
8	2563	iSSP500米杉	247.7	△	689997	1.1	3020170	-1.6	V	37.5	-2.6	↓	↓	1.1	0.0
9	3548	パロックジ	799	△	12	1.5	129.4	-2.9	-	32.7	-4.4	↓	↓	1.0	0.3
10	9504	中国電力	656	△	9	1.4	1429.9	-2.0	-	35.1	-4.0	↓	↓	1.0	0.3
11	8848	レオパレス	319	▼	-1	-0.3	2606.7	-0.4	△	39.2	-1.1	V	△	1.0	0.7
12	1695	小麦上場投	95.4	△	47E-02	0.1	316600	-2.1	-	39.6	-3.1	↓	△	1.0	0.0
13	8698	マネックス	471	▼	-3	-0.6	4533.8	-1.8	-	37.8	-5.6	↓	↓	0.9	1.6
14	6071	I B J	825	△	10	1.2	173.7	-4.9	-	19.3	-10.6	↓	↓	0.9	0.4
15	8168	ケーヨー	842	△	7	0.8	55.9	-2.5	-	28.8	-4.4	↓	↓	0.9	0.0
16	4259	エクサウィ	283	△	8	2.9	1055.8	-13.5	V	13.9	-33.1	↓	↓	0.9	1.2
17	3978	マクロミル	983	▼	-2	-0.2	122.8	-4.5	-	20.1	-7.7	↓	↓	0.8	0.3
18	9501	東京電力HL	454	△	8	1.8	13879.2	-1.7	-	47.8	-2.0	↓	↓	0.7	0.8
19	8306	三菱UFJファイ	960	△	.29999	1.5	71122.4	-0.3	-	50.8	0.0	↓	↓	0.7	0.5

上位 5 銘柄を残す

79.相場備表示

日付: 2023/03/03 銘柄数: 5

日足 (選定) 週足 月足

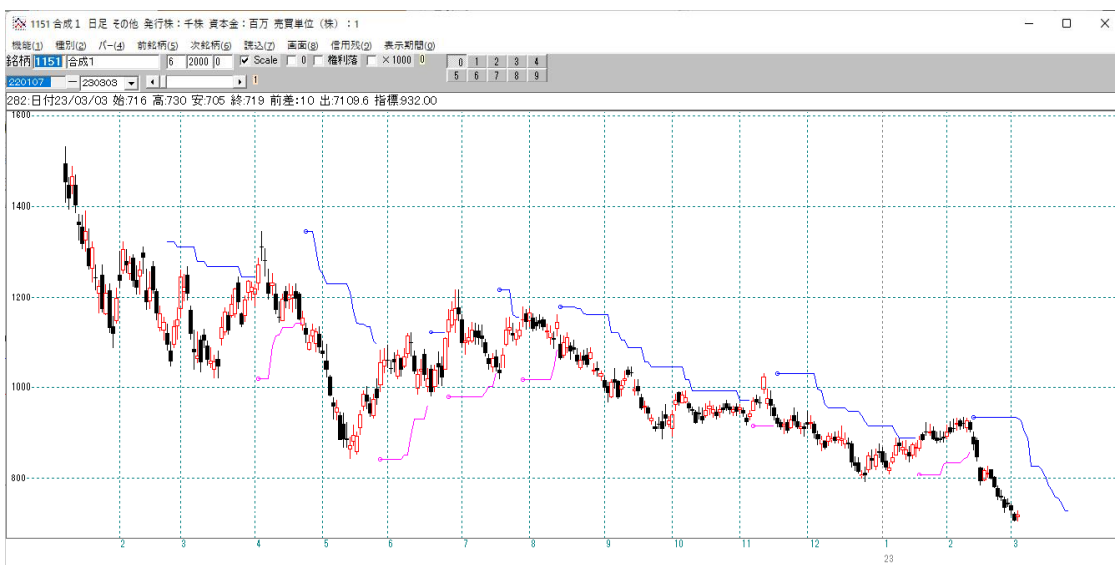
読込 OPEN 書込 抽出 印刷 終了

ソートキー: 昇順 降順 コード 終値 値幅+ 値幅% 出来高 弾性値 RSI カイリ 出来倍 出来比

最高値 値幅+ 値幅% 日柄 最安値 値幅+ 値幅% 日柄

No	CODE	銘柄名	終値	差	値幅+	値幅%	出来高	弾性値	弾V	RSI	カイリ	13M	26M	出来倍	出来比
1	7777	ヨドマトリ	253	△	12	5.0	8457.7	-7.2	V	25.0	-15.8	↓	↓	6.5	10.78
2	4168	ヤブリ	877	△	13	1.5	213	-9.2	V	7.4	-16.5	↓	↓	2.4	1.68
3	5071	ウィズ	978	▼	-6	-0.6	119.4	-5.2	-	24.8	-14.1	↓	↓	2.1	1.45
4	9998	サインボス	546	△	23	4.4	88.2	-3.4	-	42.2	-6.1	↓	↓	1.7	0.69
5	6194	アトラエ	941	△	8	0.9	231.3	-8.4	-	17.1	-15.9	↓	↓	1.5	0.85

合成チャート



チャートが既に安値圏にあり、手仕舞い条件に合致してしまっています。

ここから上昇していけば、いずれかの手仕舞い条件に当てはまりますが、このまま下がっていった場合が問題です。

よって、仕掛け値の1割下で損切りとします。

■手仕舞い条件（下記のいずれか早く表示された条件で手仕舞います。）

- ・ 3日ハイローバンドの売り転換→既に売り場となっている。
- ・ 26日カイリ度が+13%を越えた以後の陰線→上昇待ち
- ・ 過去15日間の最安値を切ったら投げ→安値圏なので、すぐに合致してしまう。

■別な銘柄選別法

途中まで検索条件は同じですが、「出来高倍率」をやめ、昨今の市場テーマである割安株を選別します。

PBR 1 倍以下から低い順に 5 銘柄とします。

「82. PBR・BPS」 1 倍以下

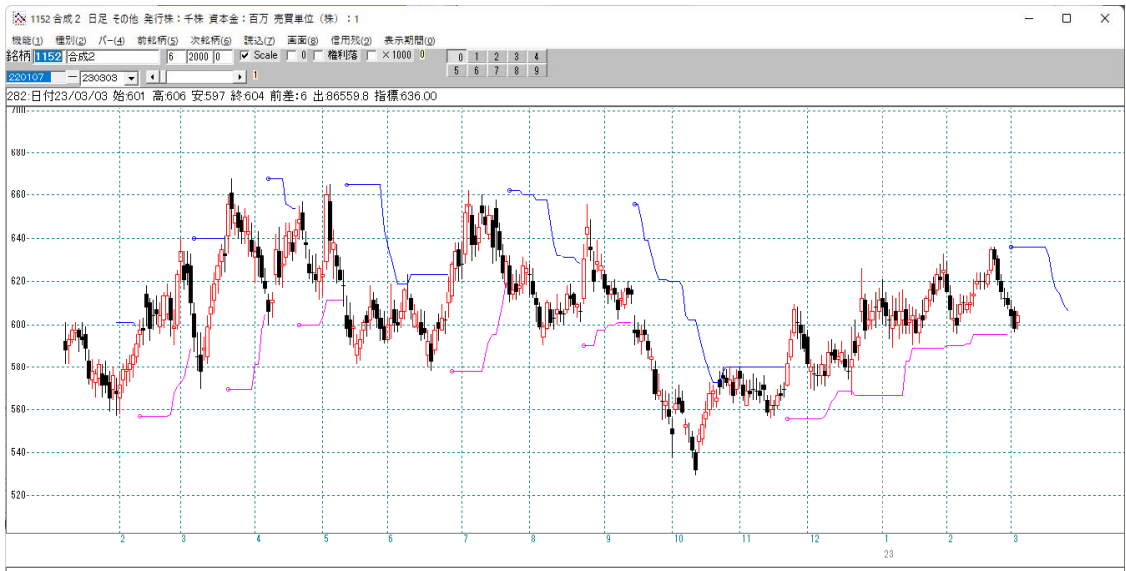
丁度 5 銘柄が残りしました。

[No.]	コード	銘柄名	上場区分	終値	出来高	売買単位	業種区分	検索日付	直前の検索
1	8732	マネーパートナー	プライム	251	72.4	100	証券業	2023/03/03	1株純資産)検索
2	9504	中国電力	プライム	656	1429.9	100	電力・ガス業	2023/03/03	1株純資産)検索
3	9501	東京電力HLDG	プライム	454	13879.2	100	電力・ガス業	2023/03/03	1株純資産)検索
4	8306	三菱UFJフィナン	プライム	960	71122.4	100	銀行業	2023/03/03	1株純資産)検索
5	6378	木村化工機	スタンダ-	703	55.9	100	機械	2023/03/03	1株純資産)検索

※ 5 銘柄より多く残った場合は、

「76. 業績相場欄計算」ならびに「77. 業績相場欄表示」を使い PBR の小さい順に 5 銘柄を残してください。

合成チャート



■手仕舞い条件（下記のいずれか早く表示された条件で手仕舞います。）

- ・ 3日ハイローバンドの売り転換→既に売り場となっている。
- ・ 26日カイリ度が+13%を越えた以後の陰線→上昇待ち
- ・ 過去15日間の最高値を切ったら投げ→安値圏なので、すぐに合致してしまう。

こちらのチャートも安値圏なので、ここから下がってきた場合の損切りは、仕掛け値の1割下で損切りとします。

※合成チャートは、全て同じ株数で仕掛けたとしました。

チャートの形はそう大きな違いはありませんが、合成方法は、「1株あたりの単価」としています。